

たけのこの山 勝破笑美戦

西陵中学校
第1学年 学年通信 第4号
令和6年5月9日(木)

授業に意欲的に取り組みましょう

入学して1ヶ月がたちました。授業にも慣れてきた様子が見られ、表情も柔らかくなってきたように思います。ただ、授業に慣れてきたからか少し気になることも出てきています。授業が始まったばかりの頃は、積極的に自分の意見を発表していた人が多かったですが、1ヶ月たった今は、発表する人が少なくなっているように感じます。また、全体での説明中に自分の話に夢中になってしまっている人もおり、指示を聞き逃してしまう姿も見られます。相手の話を聞く姿勢や、自分の意見を伝えようとする姿勢は、将来高校へ行ったり、就職したりする時に必要になってきます。中学校は義務教育最後の3年間になりますので、1年生からこれらの姿勢を身につけようと努力していきましょう。



1組道徳の様子



2組道徳の様子



数学の授業で説明する大志さん

【学年通信のタイトルが決定しました！】

タイトル案を1組と2組それぞれから1つずつ意見を出し合い、両クラスで多数決を取りましたが、どちらの案もほぼ同数ということで、2つの案をくっつける形を取りました。今年度の学年通信のタイトルは、

「たけのこの山 勝破笑美戦」に決定しました。両クラスで考えた「たけのこの山」と

「勝破笑美戦」に込められた意味を紹介します。

「たけのこの山」

たけのこは上へ上へとぐんぐん伸びていき、山は頂点に向かって登っていくイメージがあります。このことから、自分たちの良さを伸ばしていき、頂点(目標)に向かって前進していこうという意味が込められています。結果的に、お菓子の「きのこの山 たけのこの里」が合体した感じになりました。

「勝破笑美戦」

読み方は「かっぱえびせん」です。こちらもお菓子です。「勝破」には西陵中学校1年生は他の中学校1年生に負けない集団になるということ、「笑」には笑顔を大切にすること、「美」にはいろんな場面で美しさを大切にすること、「戦」には部活動やいろんな場面で挑戦し戦っていくことが込められています。

皆さんが考えてくれたおかげで、とてもユニークで素敵なタイトルになったと思います。これから1年間このタイトルで学年通信を発行しますので、よろしくお願ひします。